

開催日時：2002年7月11日（木） 17：30～20：30

場 所：大阪会館 Aホール

出席者数：委員 10 名（うち 2 名は部会長の要請により参加）、河川管理者 11 名、一般 62 名

1 決定事項

< 今後の部会活動について >

- ・ 現地フィールドワーク（猪名川周辺を歩きながら流域住民に意見を伺う）を、8/2（金）に行う。部会としてではなく、委員有志が参加して開催する。今回は委員のみで行うこととする。
- ・ 8/2 の現地フィールドワークに加え、8 月下旬頃に、部会として現地対話集会を行う。
- ・ 猪名川部会に追加する委員の人選については、これまで委員から寄せられた候補者をもとに部会長および部会長代理に一任する。当面は、部会ではなくワーキンググループへ参加いただく形とする。

< 河川管理者による資料提供について >

次回部会にて、河川管理者には、以下の資料（データ）を提出頂く。

- ・ 堤防の高さは現状を維持しつつ、破堤回避のため堤防の強化のみを行った場合における越水の状況を示したシミュレーション結果（既往 4 洪水の猪名川流域での洪水規模を想定）
- ・ 猪名川流域の水防団の現状を示した資料（組織構成、人員、出勤回数等）

2 審議の概要

委員会および他部会の状況報告

資料 1 「委員会および各部会の状況」を用いて、委員会、琵琶湖部会、淀川部会の中間とりまとめ以降の状況（ワーキンググループの設立や今後の予定等）についての説明が行われた。

中間とりまとめに関する河川管理者との意見交換

第 3 回猪名川部会検討会（6/28 開催）について報告が行われた後、資料 2 - 2 「河川管理者からの質問 020529 に対する猪名川部会論点別WGの回答案」をもとに、河川管理者と意見交換が行われた。また、河川管理者には次回部会において、1. 決定事項 に記載の通りの資料を提供頂くことになった。

一般傍聴者からの意見聴取

一般傍聴者からの発言はなかった。

今後の活動について

今後の部会活動について議論が行われた。決定事項は 1. 決定事項 に記載の通り。

以 上

このお知らせは委員の皆様主に決定事項などの会議の結果を迅速にお知らせするため、庶務から発信させて頂くものです。発言の詳細については「議事録」を参照下さい。